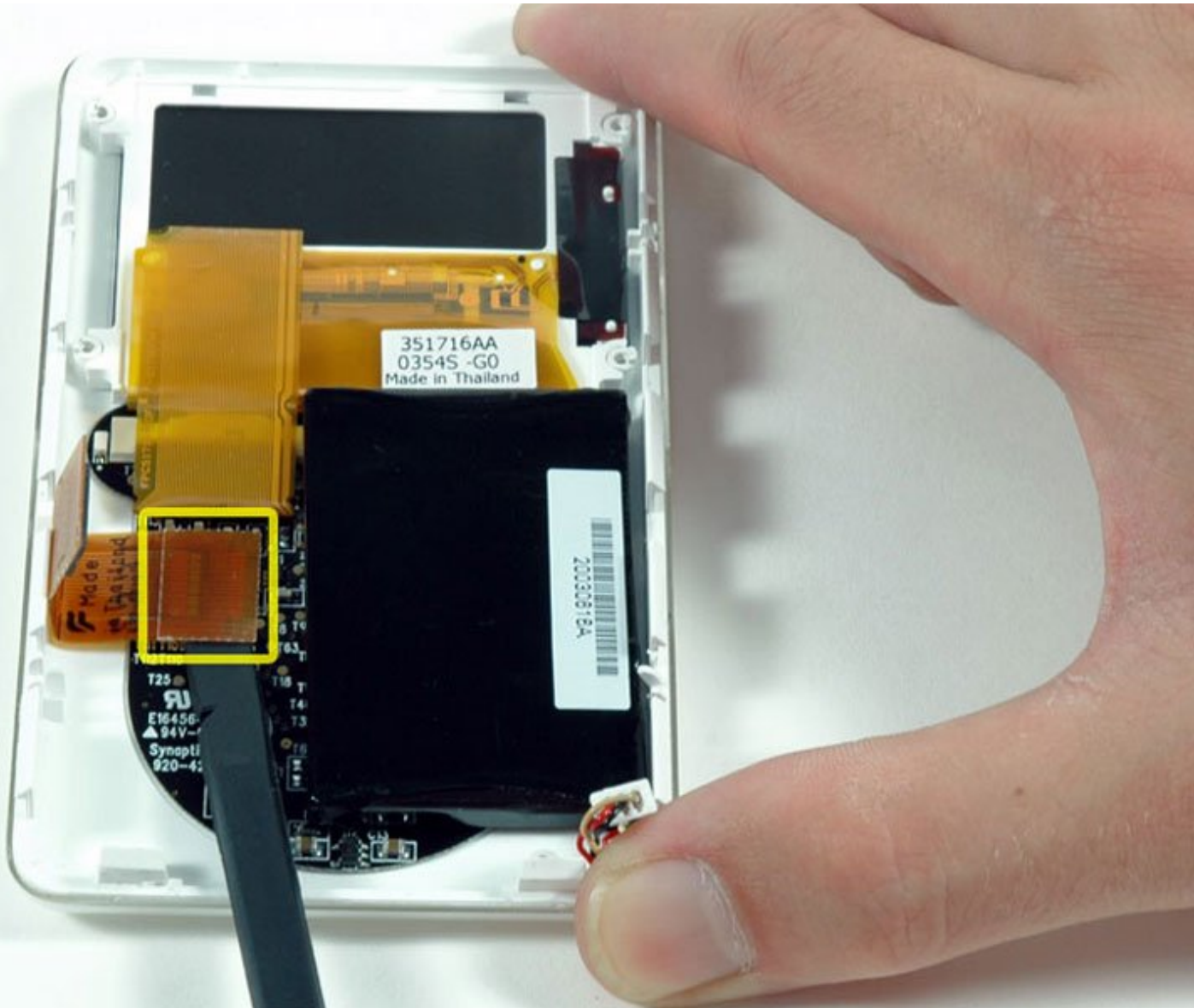




iPod 第3世代のタッチホイールケーブルの交換

作成者: iRobot



はじめに

このケーブルは、 タッチインターフェースをロジックボードに接続します。



ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [T6トルクススクリュードライバー](#) (1)



部品:

- [iPod 3G Touch Wheel Cable](#) (1)

手順 1 — ケース



- iPodを開口する前に、ホールドスイッチがロックされていることを確認してください。オレンジ色のバーが見えるときは、ホールド中であることを示しています。

手順 2



- 開口ピックを、iPod右端のプラスチックのフロントと金属のリアパネルの間の継ぎ目(シーム)深くまで差し込みます。
- ① さらに深くまで差し込むには、開口ピックを前後に揺らしながら押し込みます。
- 開口ピックを使って、プラスチックのフロントパネル側をこじ開けて、5つの固定用タブを外します。(3番目の画像参照)
- iPodの端に沿ってピックをスライドして、残りのタブを外していきます。
- 右側の5つの固定用タブが外れたら、ケースは簡単に開きます。

手順 3



- ① iPodケースはこれで開きますが、2つを完全に乖離しないでください。オレンジのリボンケーブルが繋がっています。
- 上部ドックコネクタを持って、本のページを開くようにデバイス内部を広げます。

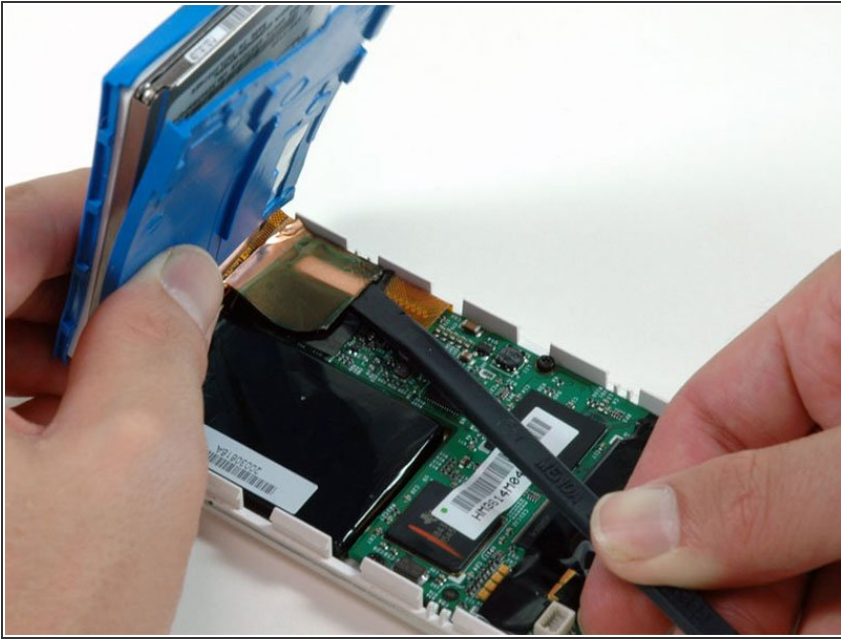
手順 4



- プラスチック製ツールや指の爪を使って、オレンジ色のヘッドホンジャックケーブルの接続を注意深く外します。ケーブルではなく、コネクタのみをまっすぐ引き上げているか確認してください。

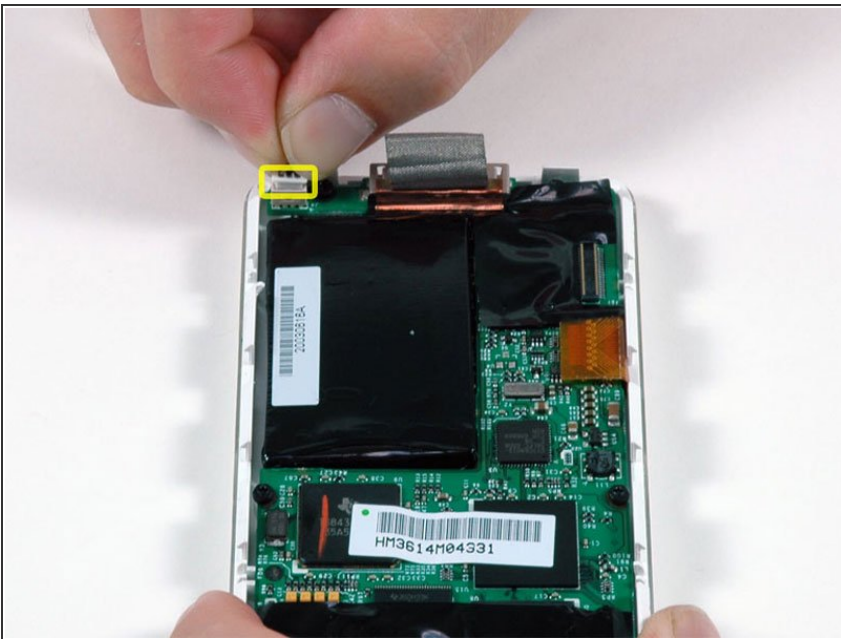
! ヘッドホンジャックコネクタは、予想していないほどの高さがあります。こじ開けると、リボンケーブルからコネクタの下部プラスチック製コンポーネントを離さないでください。コネクタの2つの部分の間ではなく、コネクタとソケットの間から持ち上げてください。

手順 5 — ロジックボード



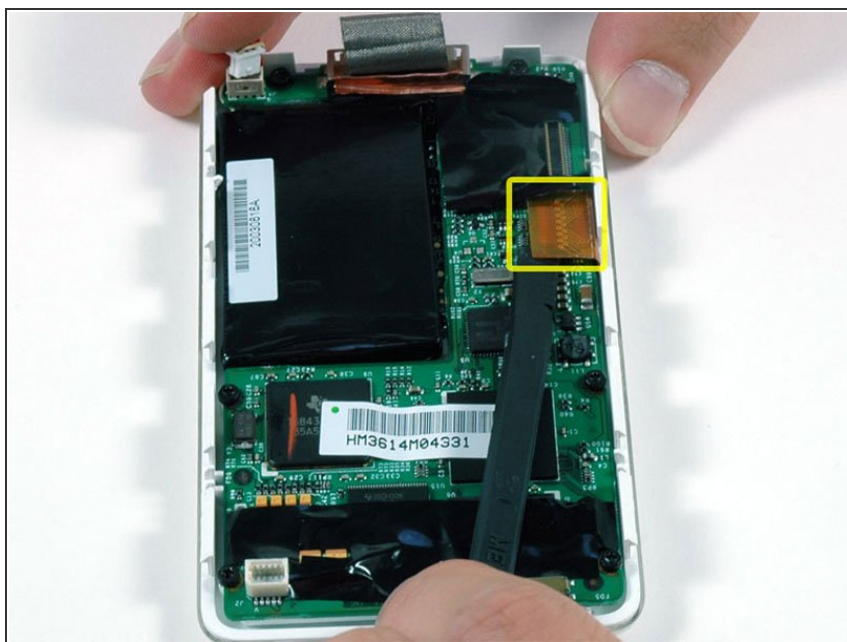
- 片手でハードドライブを持ち上げ、ロジックボードからハードドライブリボンの接続を注意深く外します。
- iPodからハードドライブを持ち上げます。

手順 6



- ロジックボードから白のバッテリーコネクタの接続を注意深く外します。ケーブルではなく、コネクタのみを引っ張ってください。

手順 7



- スパッジャーを使って、ロジックボードからオレンジ色のタッチホイールケーブルの接続を注意深く外します。

手順 8



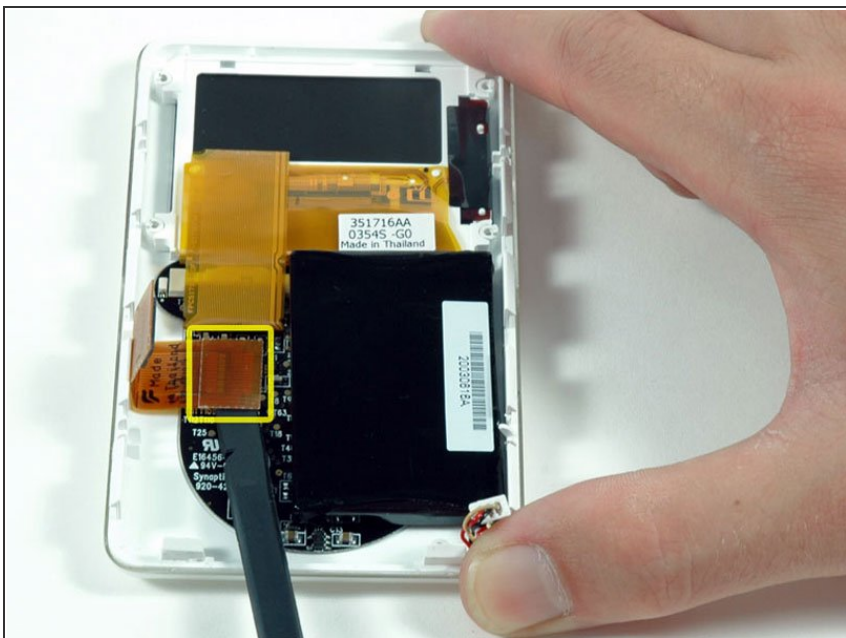
- ロジックボードをフロントパネルに固定している黒のT6トルクスネジを6本外します。

手順 9



- iPodからロジックボードを持ち上げます。
- ① iPodを再組み立てする際は、プラスチックのホールドスイッチ機構がロジックボードのホールドスイッチと位置が重なっているか確認してください。ボード上のスイッチは小さな黒の突起がついており、ホールドスイッチ機構のスロットに合わさります。

手順 10 — タッチホイールケーブル



- スパッジャーを使って、フロントパネルからオレンジ色のタッチホイールケーブルの接続を注意深く外します。
- iPodからタッチホイールケーブルを持ち上げます。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。